



**中山製鋼所**

NAKAYAMA STEEL WORKS, LTD.

# 2024年度 第2四半期決算 補足資料

2024年11月6日

# 2024年度上期損益の概要

- 売上高は、鋼材販売量の減少、鋼材販売価格の下落等により▲34億円。
- 鋼材販売価格の下落および主原料価格の上昇によるスプレッド悪化や鋼材販売量減少、固定費増加などにより営業利益、経常利益は各々▲18億円。
- 売上高は前年同期比で▲3.6%、経常利益は同▲28.0%の減収減益。

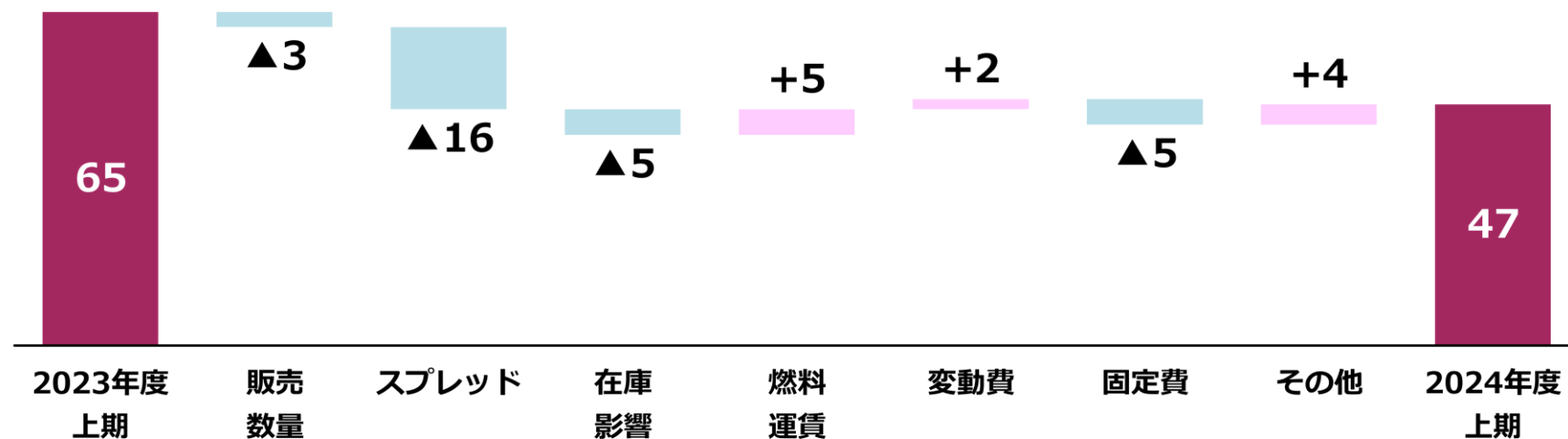
(単位：億円)

	2023年度 上期	2024年度 上期	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	929	895	▲ 34	▲3.6%
営業利益	66	48	▲ 18	▲27.1%
経常利益	65	47	▲ 18	▲28.0%
ROS	7.0%	5.2%	-	▲1.8%
当期純利益	44	32	▲ 12	▲26.8%

# 経常利益の増減分析 ～ 2023年度上期 対 2024年度上期

<前年同期比>

(単位：億円)



鋼材の品種別数量

(千t)

	2023上期	2024上期	増減
棒線	114	107	▲7
コイル	227	223	▲4
鋼板	118	119	+1
建材	87	86	▲1
受託	3	3	+1
<b>鋼材合計</b>	<b>549</b>	<b>538</b>	<b>▲11</b>
(内、輸出)	(36)	(19)	(▲17)

スプレッド

(千t、千円/t)

	販売量	販価	スクラップ	スプレッド
2023上期	549	131.2	50.6	80.6
<b>2024上期</b>	<b>538</b>	<b>128.7</b>	<b>52.2</b>	<b>76.5</b>
増減	▲11	▲2.5	1.6	▲4.2

# 連結貸借対照表

- 自己資本比率 : 2024/3末 68.7% 2024/9末 69.5%
- Net有利子負債残高 : 2024/3末 ▲69億円 2024/9末 ▲60億円

(単位：億円)

		2024/3末	2024/9末	増減
資産の部	現預金	165	153	▲ 12
	売上債権	471	430	▲ 41
	棚卸資産	320	376	+56
	有形固定資産	471	475	+3
	その他	94	89	▲ 5
	資産合計	1,521	1,523	+2
負債の部	仕入債務	201	210	+9
	有利子負債	96	93	▲ 3
	繰延税金負債	44	43	▲ 1
	諸引当金	43	43	+0
	その他	91	75	▲ 16
	負債合計	475	465	▲ 11
純資産の部	株主資本	1,000	1,016	+16
	その他	45	43	▲ 3
	純資産合計	1,046	1,058	+13
負債純資産合計		1,521	1,523	+2

# 2024年度業績見通し

## <2024年度 (前年度比) >

- 売上高は、鋼材販売価格の下落および鋼材販売数量の減少により▲124億円。
- 経常利益は、鋼材販売価格は下落するが、主原料価格の低下により鋼材スプレッドは前年並みを見込む。鋼材販売数量の減少に加え、物流の2024年問題への対応、処遇改善や電力基本料金の改定によるコストの増加や在庫影響などにより▲47億円。
- 配当は、8/6公表通りの前期比▲10円の40円/株を予定。

(単位：億円)

	2023年度			2024年度			増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
売上高	929	916	1,844	895	825	1,720	▲ 124
営業利益	66	58	123	48	33	81	▲ 42
経常利益	65	57	122	47	28	75	▲ 47
ROS	7.0%	6.2%	6.6%	5.2%	3.4%	4.4%	▲2.3%
当期純利益	44	45	89	32	23	55	▲ 34
配当	@19円	@31円	@50円	@18円	@22円	@40円	@▲10

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点において入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控えください。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任を負いません。